

令和2年度 第3回理事会 議事録

- [1] 理事会の決議があったものとみなされた日 令和2年10月12日
- [2] 理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者 理事 西出紀久
- [3] 理事総数 8名、監事総数 2名
- [4] 議案
 - (1) 理事の選任
 - (2) 館山寮再建計画
- [5] 審議経過及び審議結果

令和2年10月12日、理事西出紀久が理事及び監事の全員に対して、理事会の目的である議案について、上記内容の提案書を発し、当該提案について令和2年10月19日までに理事の全員から同意する旨の意思表示を、監事の全員から異議がない旨の意思表示を得たので、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

上記決議を明確にするため、本議事録を作成し、理事全員及び監事全員が次に記名押印する。

令和2年10月12日

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会 理事会

理事 西 出 紀 久 (印)

理事 加 藤 隆 (印)

理事 安 藤 直 樹 (印)

理事 岡 野 美 幸 (印)

理事 秋 山 小 南 (印)

理事 奥 村 直 生 (印)

理事 丸 山 忠一郎 (印)

理事 下 島 正 幹 (印)

監事 宮 山 尚 之 (印)

監事 中 越 一 統 (印)

令和2年度 第2回評議員会

令和2年度 第3回理事会

令和2年10月12日

一般財団法人 東京都立新宿高等学校 朝陽会

議案 1 理事の選任

1. 代表理事代行職の新設

- ・ 健康上の理由により現田中俊郎代表理事から代表理事辞任の申し出を受けている。
- ・ しかし現在は館山寮再建問題を抱えている大事な時期なので、代表理事不在は避けたい。
- ・ よって代表理事代行の職を暫定的に新設し、新理事長が選任されるまで西出紀久業務執行理事を代表理事代行に任命することを提案する。
- ・ またそのため空席となる業務執行理事には、先に退任した寺澤忠興を再任する。

議案 2 館山寮再建計画

1. 工期

- ・ 東京都は来年1月から修学旅行などの宿泊行事についてはコロナ対策を施した上で解禁するとのことである。
- ・ 従って臨海教室もコロナ対策を十分とれば開催可能と推定できる。
- ・ よって来年6月の工事完成を目指すものとする。

2. コロナ対策

- ・ 9月14日に発行された都の指針に基づく学校からの対策に添う必要がある。
- ・ 現在学校とのからは保健室作成の要望が出ているが、さらに詳細な対策を学校側と検討中である。

3. 女子棟

- ・ コロナ対策はもちろん宿泊施設についても男女同等の施設するのが望ましいとの学校側の要請なので、老朽化した女子棟の再建も同時に実施することも視野に入れて第二期工事計画を作成する。

4. 予算

- ・ 再建にかかわる予算の限度額は、女子棟も同時に再築した場合でも下記の通りの手持ち資金の範囲内とする。

保険金	86.6 百万円
再建募金	21.4
第一期工事	<u>-16.0</u>
限度額	92.0

- ・ なお現在の所予算の内訳は下記のとおりと見込んでいる。

男子棟再建	40.0 百万円
女子棟改築	40.0
<u>保健室増築、コロナ対策等</u>	<u>12.0</u>
	92.0

5. 収支予測

- ・ 今後50年を見通した財団法人朝陽会の長期財務収支予想は下記の通りである。

したがって収支改善の抜本策を早急に講じる必要があるので、収支改善検討委員会を早急に財団法人朝陽会に立ち上げて対策を立案したい。

項目	金額（百万円）	備考
保険金	86	男子棟倒壊による保険金額
再建募金	21	20年3月までの募金額
手元資金	4	
第一期工事	-16	
第二期工事	-50	
女子棟改築	-40	男子棟と同時か、一年程度遅れ
全室エアコン化	-20	数年以内に設置、その後更新
浄水槽更新	-20	数年年以内に改築が必要
機械装置類更新	-20	10年ごと位で更新の必要
大規模修理	-20	同上
新規募金	80	今後10年間隔くらいで募金する必要性あり
資金残	5	

6. 建設仕様

- ・ コロナ対策を含めて学校側と早急に「館山寮改築委託要領書」を作成し、建設業者に提示して再見積もりをとる
- ・ 現在見積書を提出して協力申し出を受けているのは、下記の8社である。
加藤建設、三浦建設、白幡興業、住友林業、システム建設、石井工務店、
ニジアーキテクト、積水ハウス
- ・ 見積書や会社財務状況、過去の建設実績などを再建委員会と朝陽同窓会事務局が検討した結果、再見積もりを依頼する建設会社は加藤建設、白幡興業、住友林業の3社とする。

7. 日程

- ・ 保健室増築、コロナ対策などの仕様を確定、最終見積もり依頼 10月下旬
- ・ 建設業者1社決定、財団理事会承認、内定通知発送 11月下旬
- ・ 建設業者と契約締結 12月
- ・ 第二期工事開始 1月
- ・ 完成 6月

8. 施工管理

- ・ 建設完了まで館山寮再建委員会が施工を管理する。
- ・ 再建委員会のメンバーは以下の通りとする。
- ・ 委員長 鈴木 仁志 S38 朝陽水泳会 朝陽同窓会代表幹事
- ・ 委員 湯山 康樹 S25 一級建築士
- ・ 委員 岩崎 洋平 S38 元PTA会長 朝陽同窓会代表幹事 一級建築士
- ・ 委員 富宇加 潤 S48 一級建築士
- ・ 再建委員会の主要な活動計画は事前に寺澤業務執行理事に相談して作成し、また活動結果についても報告するものとする。 以上